

## 森林インストラクターの森 活動報告

〈活動日時〉 2023年 3月1日（水） 9：30 ～15：00

〈天気〉 曇りのち晴れ

〈参加者〉 池田、沖本、桂、河野、久保、鈴木、藤井、星野、森永、横山、芳野

〈報告者〉 久保

〈活動内容〉

今回は「萩ヶ丘小学校植樹体験」がメインで時間があれば「櫓木作り」がテーマ。9：30にせせらぎホールに集合し、4台の車に分乗し、森林インストラクターの森へ移動。山の活動道具と植樹の苗木、水などをウッドデッキへ運ぶ。川を渡り、少し登ったところがウッドデッキだ。ウッドデッキは芳野さん設計施工のデッキだ。急斜面に、良く出来た造りだ。

池田会長の挨拶のあと、横山さんから本日のスケジュールについて説明があった。準備体操をし、作業に取り掛かった。

苗木はクヌギ8本、コナラ8本が準備されていた。これらの苗木は桂さんが育てたものだ。もうすでに植樹する箇所にはポールが立ち、耕されていた。沖本さん指導のもと、植樹の方法を学んだ。植樹するところの地面を平にし、山側に少し窪みを作り、水が溜まりやすくする。植樹した後、ポールに苗木をロープでゆるく8の字に結ぶ。きつく結ぶと風が吹くと苗木に傷がつくとのことであった。最後に水をかけ、乾燥しにくい様に、その上に枯葉を被せる。ポールのところに苗木、ロープ、水などを配置し、準備が完了した。それぞれ手分けして準備をした。その間、桂さんは生徒たちが登りやすいように、作業道を耕し、歩きやすくしてくれた。これで滑らなくなっていた。

11時30分に昼食タイムが始まった。鈴木さんに子どもが生まれたとのことで、子どもの名前が盛り上がった。又、河野さんが先日行った日光の凍りついた滝の写真を見て、盛り上がった。又、ウッドデッキの横には白い椿が花を咲かせていた。

13時頃萩ヶ丘小学校の生徒たちが到着するとのことで、池田会長が迎えに行き、川のところに、森林インストラクターが作った木の橋を取り付け、落ちない様に川の中へ2人が左右に入りフォローした。

無事に全員が13時10分にウッドデッキに到着した。池田会長の挨拶、横山さんのスケジュール説明の後、芳野さんが作って来てくれたヒノキの名札に、生徒たちに名前を書いてもらい、胸につけてもらった。思わぬプレゼントで嬉しそうであった。今回の参加者は生徒8名（なんと女子7人と男子1人の合計8人）あと教頭先生1人、担任の先生1人の合計10人であった。鈴木さんの指導のもと、ヨガの準備体操をした。



沖本さんのデモンストラーションの後、生徒1人に森林インストラクターが

1人つき、植樹体験が始まった。子ども達の学習力がすごく、すぐに植樹体験が終了した。植樹したクヌギの後ろの作業道に生徒たちと先生と森林インストラクターが並び記念写真を撮った。その時、算数の試験をし、写真を撮った。1 + 1は2 (二一) !



ウッドデッキへ戻る途中にスズメバチの巣 (もうスズメバチはすんでいない 安全) を皆で観察した。

ウッドデッキへ戻り、生徒たちの感想を聞いた。①新しいことを知ることが出来

た。②初めて木を植えて楽しかった。③気分転換になった。④橋などで安全に注意してくれてうれしかった。などの感想があった。



又、横山さん、桂さんから木についての色々な説明があり、生徒たちは真剣に聞いていた。久保も4月1日の子ども森林インストラクター 国の特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地と彩湖で生きものを探せ!!のチラシを配布し、案内を

させて頂いた。

最後に池田会長から挨拶があり、生徒たちと教頭先生からお礼のこぼを頂き、植樹体験は無事に終了した。

<特記事項等>

女子が多いということもあるのですが、生徒たちは素直であった。

教頭先生が生徒達と自然とのふれあいを大事にしているのがうかがえた。

横山さん、沖本さん、先輩の皆さんが後輩への技術の伝承を大切にしておられるのを肌で感じた。ご教示有難うございました。

<今後の予定>

3月12日 榎木作り

埼玉森林インストラクター会